

(一社)日本エネルギー学会
第12回バイオマス科学会議 開催案内
—開催のお知らせと研究発表募集—

主催：日本エネルギー学会 バイオマス部会

協賛：アルコール協会，エネルギー・資源学会，化学工学会，紙パルプ技術協会，環境経済・政策学会，触媒学会，
(予定) 新エネルギー財団，森林バイオマス利用学会，森林利用学会，石油学会，日本ガス協会，日本機械学会，
日本下水道協会，日本森林学会，日本太陽エネルギー学会，日本木材加工技術協会，日本木材学会，
日本有機資源協会，農業農村工学会，バイオインダストリー協会，バイオマス利用研究会，廃棄物資源循環学会，
木質バイオマス利用研究会

後援：東京大学 (予定)

2015年末に開催された気候変動枠組条約第21回締結国会議(COP21)では、2020年以降の温暖化対策の国際枠組みである「パリ協定」が採択され、産業革命以前からの世界の平均気温の上昇を2度よりも十分低く保つとともに、これを1.5度に制限する努力を追求することが求められています。これに対して、我が国でも、2030年までに2013年度比で温室効果ガス排出量を26%削減することを目標とすることが掲げられています。このような中で、バイオマス利活用のさらなる拡大が期待されます。

第12回バイオマス科学会議では、大きく変化する国内外の社会情勢の中で、環境、経済、社会に貢献できるバイオマス利活用の推進に対して、今後、導入すべき技術やシステムは何か、また、その社会実装に向けて解決すべき課題について、この分野を支えてきた重鎮の先生方をお招きして、その展望をお聞きするとともに、これからを支える気鋭の研究者にも大いに議論を深めていただく場としたいと思っております。また、東京湾岸地帯の関連施設をめぐる魅力的なテクニカルツアーも企画します。

バイオマス研究者や関係各位には、是非とも、多数のご参集をいただきたくご案内いたします。

●日時：2017年1月18日(水)、19日(木)、テクニカルツアー20日(金)

●会場：東京大学弥生講堂・一条ホール

(〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内)

※アクセス→ <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

●懇親会：2017年1月18日(水)夕方 東京大学構内を予定

●参加費：会員10,000円(不課税)、シニア会員・学生会員7,000円(不課税)、非会員学生7,000円(消費税込)、
協賛団体会員12,000円(消費税込)、非会員15,000円(バイオマス部会員は12,000円)(消費税込)

※研究発表者も参加登録が必要です。

※当日現金払いの場合は、上記参加費の2,000円増の金額となります。

●懇親会参加費：一般6,000円(消費税込)、シニア会員・学生3,000円(消費税込)

●発表論文募集要領

◇論文募集分野：バイオマスの利活用に関するもの。次ページの申込区分をご参照ください。

◇発表形式：口頭(講演10分・討議3分を予定)またはポスター(アピールタイム1分、ポスター発表50分を予定)。

【口頭セッション】

1セッション5件の口頭発表(70分)の後、発表者5名には、壇上にて当該分野における課題などを総合討論していただきます(25分)。

【ポスター発表】

パワーポイントスライド1枚(事前提出)を用いて、40秒程度で内容を説明する「アピールタイム」を設けます(発表件数によっては中止の可能性あり)。ポスターパネルのサイズは後日お知らせします。

※最終的に口頭またはポスター発表の区分は実行委員会にて決定致します。口頭発表者数には限りがありますこと、ご了承下さい。

◇発表者資格：日本エネルギー学会の会員またはバイオマス部会員

なおバイオマス部会にはホームページより無料でご入会いただけます。

<http://www.jie.or.jp/biomass/join.html>

※正会員の資格で発表される方は、発表申込時に入会していること、今年度の会費の納入が完了していることが要件です。会費未納の場合、会員として発表できませんので、ご注意下さい。

◇発表申込方法：2016年10月7日(金)までにオンライン申込して下さい。

オンライン申込サイト < <http://www.jie.or.jp/2017/bio/index.html> >

※オンライン登録が不可の場合は、発表申込書をFAXして下さい。

◇表彰(奨励賞)：本会議において、発表時点で発表者本人が35歳以下の当会会員(日本エネルギー学会正会員(学生会員含む)、維持会員の社員)には「日本エネルギー学会奨励賞」立候補の資格があります。立候補される方は発表申込時に明記して下さい。

なお、現在非会員の方で、奨励賞に立候補される方は、発表申込みまでに入会手続きと会費の納入をお済ませ下さい。

◇発表論文原稿の提出

発表論文締切：2016年11月24日（木）

論文作成要領：< http://www.jie.or.jp/youshi_syoshiki_bio.htm >をご参照下さい。

- ・発表論文をPDFファイルに変換し、下記電子メールアドレスまで送付して下さい。
- ・講演 No. はプログラム完成時点（11月上旬）に各発表者に連絡いたします。

◇申 込 先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4階

（一社）日本エネルギー学会「バイオマス科学会議」係

E-mail：bio12happyo@jie.or.jp TEL：03－3834－6456 FAX：03－3834－6458

◇発表論文集：専用のウェブサイトに掲載する電子版としております。

(一社)日本エネルギー学会 行
FAX : 03 - 3834 - 6458

2017.1.18 ~ 1.19

第 12 回バイオマス科学会議 論文発表申込書					
論文題名					申込区分 No. () 番
著者 (所属) (発表者に○印)					研究発表 1. 口頭またはポスター 2. ポスター
連絡先 (発表者本人)	住所	〒			
	所属			学年 (学生の場合)	
	発表者名				
	発表者の 資格確認	<input type="checkbox"/> 日本エネルギー学会会員 <input type="checkbox"/> バイオマス部会員 (日本エネルギー学会会員ではないがバイオマス部会員である) <input type="checkbox"/> 非会員 (どちらでもない) ※非会員の方は入会手続きをお願い致します			
	E-mail		TEL		FAX

奨励賞立候補 (正会員で 35 歳以下)	する しない (○で囲んで下さい。)	奨励賞立候補者の 発表時の年齢 歳	正会員 非会員 (○で囲んで下さい。)	非会員の場合 入会予定日： 月 日
研究発表概要 (300 字程度)				

(拡大してご記入ください。)

注：申込区分 No. は、下記より選択してご記入ください。カッコ内のキーワードを選択の参考にしてください。

1. 資源 (ポテンシャル, エネルギー作物, 林業・農業機械, 伐倒・収集, 海外資源等)
2. 技術Ⅰ (発電, 燃焼, 炭化, 熱分解, ペレット, ボイラー等)
3. 技術Ⅱ (ガス化, 液化等)
4. 技術Ⅲ (バイオオイル, バイオディーゼル等)
5. 技術Ⅳ (前処理, 糖化, 発酵, シュガープラットフォーム等)
6. 技術Ⅴ (マテリアル利用, セルロースナノファイバー, リグニン, オリゴ糖, ケミカル等)
7. 導入 (地方創生, 地域活性化, 実施事例, 海外展開等)
8. システム (LCA, 利活用シミュレーション等)
9. 環境経済・政策 (マクロ政策, ミクロ政策, 合意形成教育, 国際政策等)